

図 版



1 サヴラーソフ 《ミヤマガラスがやって来た》(1871)
油彩、カンヴァス 62×48.5
モスクワ、トレチャコフ美術館



2 ライスダール 《ハールレム遠望》(1670 頃)
油彩、カンヴァス 62.2×52.2
チューリッヒ美術館

3 サヴラーソフ
《屋敷と二人の女性が見える
モスクワ近郊の眺め》(1850)
油彩、カンヴァス
モスクワ、トレチャコフ美術館





4
シシュキン《正午。モスクワ郊外で》(1869)
油彩、カンヴァス 111.2×80.4
モスクワ、トレチャコフ美術館



5 シシュキン《森の遠望》(1884) 油彩、カンヴァス 112.8×164
モスクワ、トレチャコフ美術館



6 V.ヴァスネツォフ 《イワン雷帝》(1897)
油彩、カンヴァス 247×132 モスクワ、トレチャコフ美術館



7 V.ヴァスネツォフ 《イーゴリ・スヴァトスラヴィチのポロヴェッツ人との合戦の後—『イーゴリ軍記』より》(1880) 油彩、カンヴァス 205×390、モスクワ、トレチャコフ美術館



8 スリコフ 《モロゾワ夫人》(1887) 油彩、カンヴァス 304×587.5
モスクワ、トレチャコフ美術館



9 V.ヴァスネツォフ 《灰色狼に乗ったイワン皇子》(1889)
油彩、カンヴァス 249×187
モスクワ、トレチャコフ美術館



10
ペローフ《眠る子供たち》(1870)
油彩、カンヴァス 53×61
モスクワ、トレチャコフ美術館



11
ペローフ《猟師たちの休息》(1871)
油彩、カンヴァス 119×183
モスクワ、トレチャコフ美術館



12 G.ミャソエドフ《農繁期》(1887) ペテルブルグ、ロシア美術館